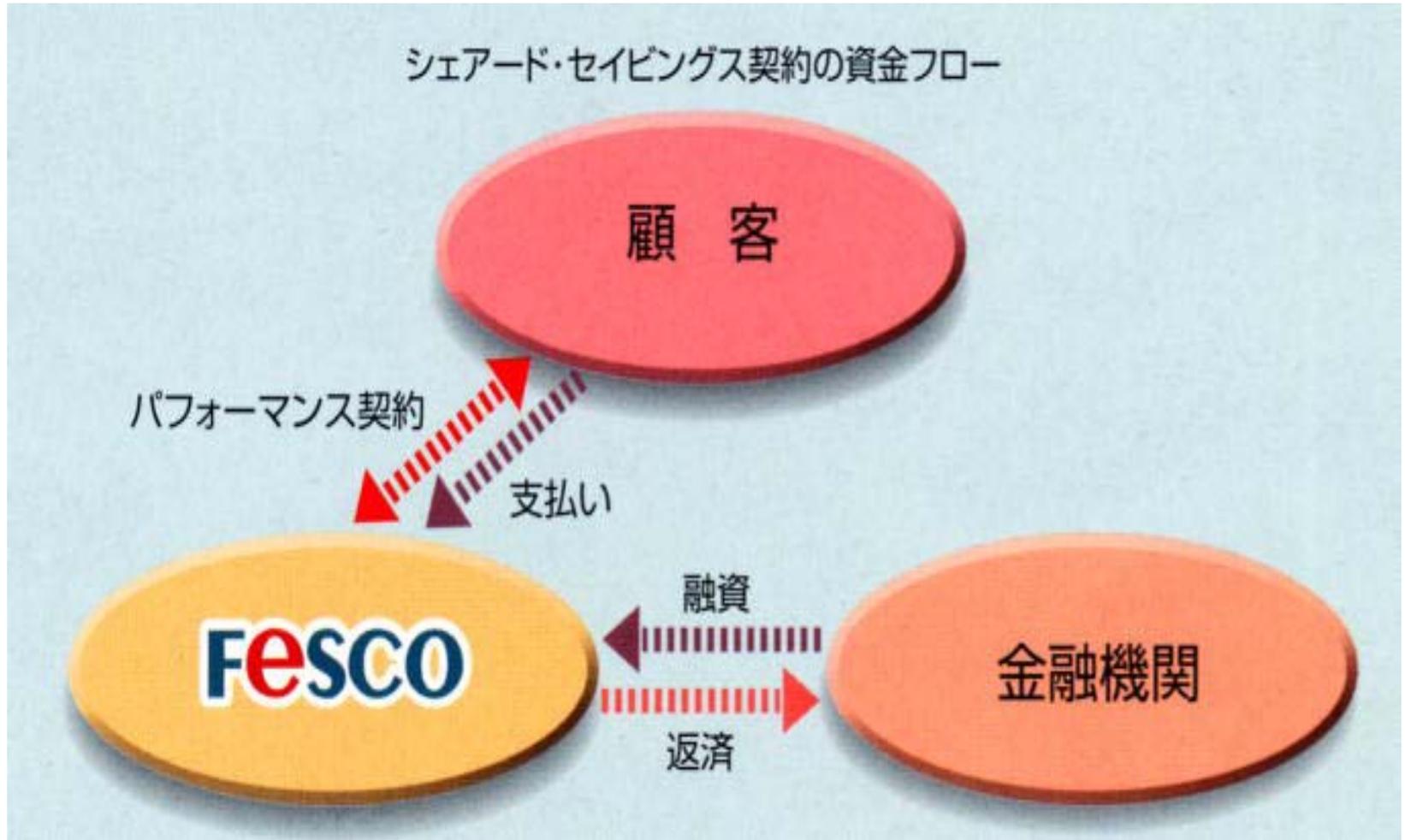


# ESCO事業の標準契約スキーム

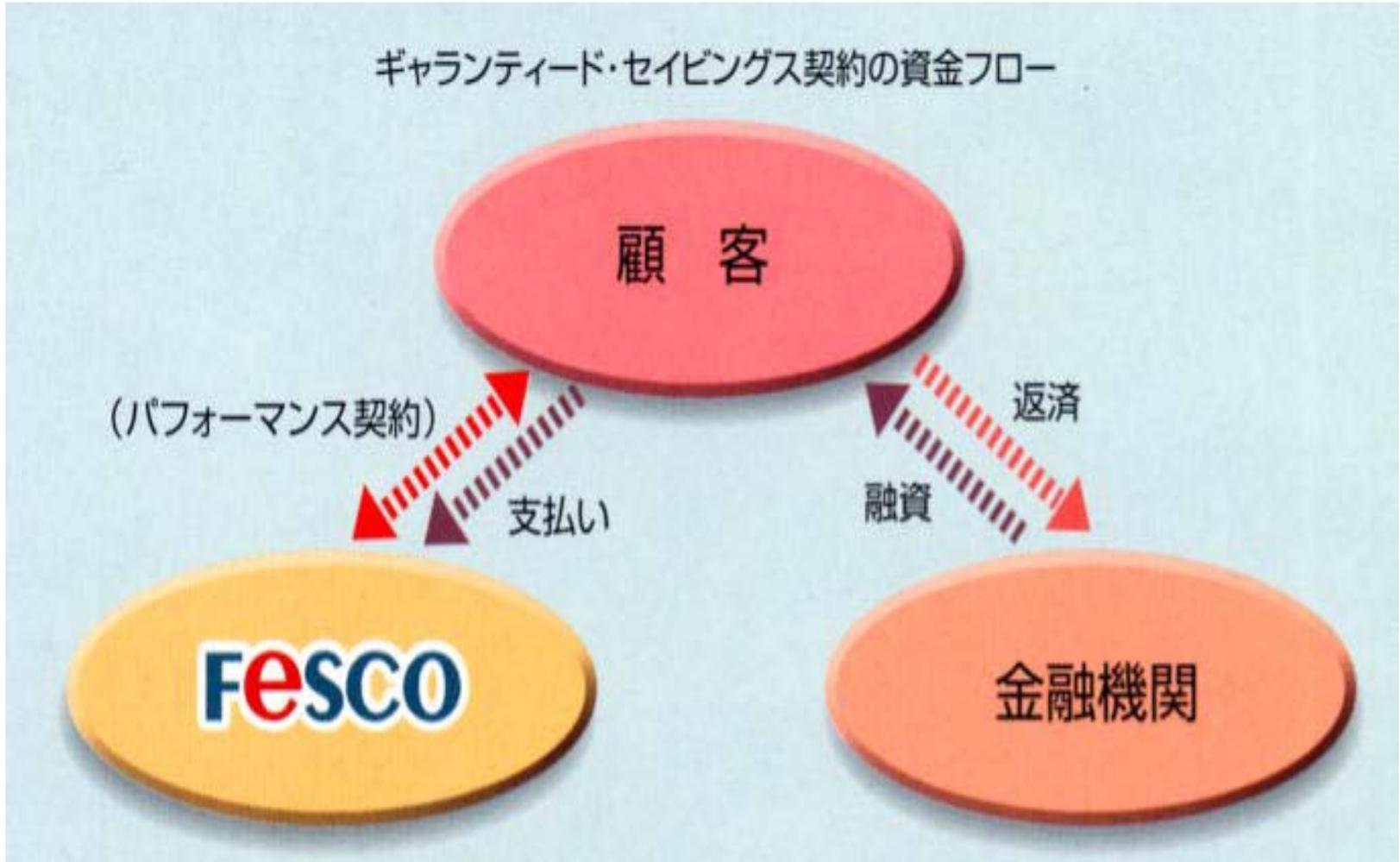
## シェアード・セイビングス方式



# ESCO事業のオプション契約スキーム

## ギャランティード・セイビングス方式

ギャランティード・セイビングス契約の資金フロー



# 医療施設におけるESCO事例

## 富山中央市民病院

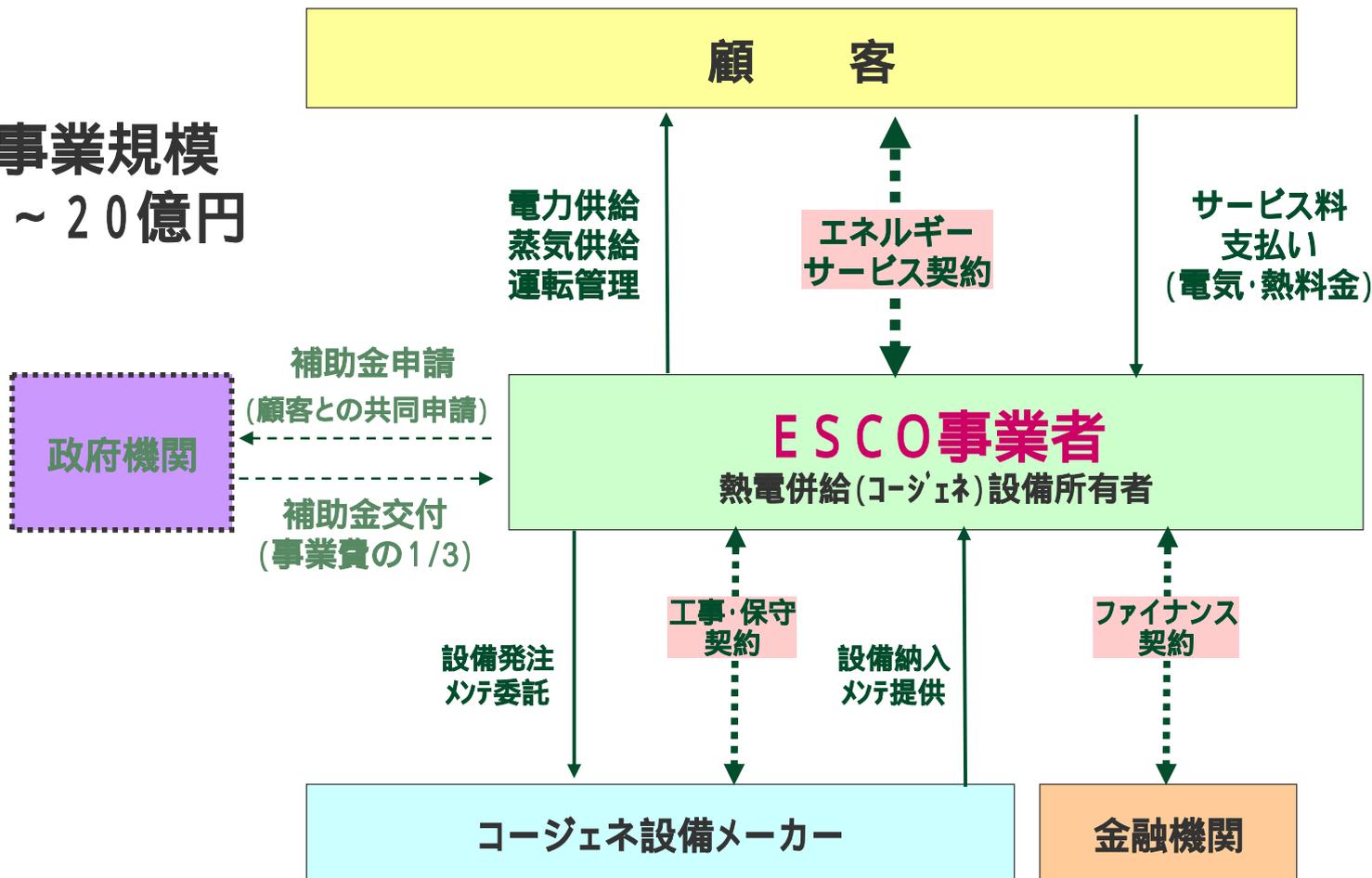
- 年間光熱費(電力料金): 1.2億円
- 年間電力使用量: 5,900 MWh



- ◆ 削減期待効果: 2,400万円(20%削減)
- ◆ 投資総額: 1億5千万円(投資回収6.2年)
- ◆ 契約方式: **ギャランティード・セイビングス型**  
(顧客の自己資金型・ESCOは削減のみ保証)
- ◆ 導入実施方策:  
**照明効率化、空調動力インバーター制御**

# ESCO事業者によるオンサイト発電事業 コージェネレーションシステム (DE・GE・GT・FC) の導入

事業規模  
2 ~ 20億円



省エネ設備の所有から利用へのパラダイム転換！

# 生産施設におけるオンサイト事例

## 小型エンジン製造工場(長野県)

- 年間光熱費: 5.8億円(内、電力70%)
- 年間電力使用量: 33,700 MWh



- ◆ 削減期待効果: 電力従量料金年間20%削減
- ◆ シェアード・セイビングス方式の採用  
顧客初期投資ゼロ、10年契約、電力熱販売
- ◆ 導入実施方策:  
6200kW(3100kW × 2) DEコージェネシステム  
(H13年度NEDOエネルギー使用合理化事業者支援事業)

# 生産施設におけるグリーンオンサイト事例

## 精密機器製造工場(長野県)

### プロジェクトの狙い

- わが国初の液化天然ガスを燃料とした250kW溶融炭酸塩型燃料電池利用のオンサイトコージェネシステム事業
- 大気汚染物質CO<sub>2</sub>・NO<sub>x</sub>・SO<sub>x</sub>の大幅な削減



- ◆ 年間発電量: 4,300 MWh
- ◆ 原油換算のエネルギー削減量: 430 kl
- ◆ CO<sub>2</sub>削減率: 48% (火力発電対比)
- ◆ エネルギー削減率: 30% (買電+A重油炊ボイラ対比)
- ◆ 250kW × 2基(500kW)燃料電池発電システムの導入  
(H15年度経済産業省 新エネ事業者支援補助金採択)

# グリーンオンサイト事業のプレス発表資料

日本経済新聞 2003年11月5日(水)

## 燃料電池で自家発電代行 エプソンから受注

ファースト  
エ

省エネ支援サービスの  
ファーストエスコ(東京  
・中央、四国第三ビル)は、燃料電池を  
自家発電代行サービスに  
エプソンから受注した。  
ファーストエスコは、  
設備設置し、エプソンに  
電力と蒸気を提供する。  
顧客企業に投資負担がな  
く、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)  
排出削減と省エネが実  
現できるサービスとして、  
受注拡大を目指す。  
ファーストエスコは、  
建設費の安い、出力三百  
五十ワットの燃料電池型  
燃料電池(CO<sub>2</sub>)二  
酸化炭素回収型(FC-  
シェン)の導入を促進す

る。省エネ支援サービスの  
ファーストエスコ(東京  
・中央、四国第三ビル)は、  
燃料電池を自家発電代行  
サービスにエプソンから受  
注した。ファーストエスコ  
は、設備設置し、エプソン  
に電力と蒸気を提供する。  
顧客企業に投資負担がな  
く、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排  
出削減と省エネが実現可  
能なサービスとして、受注  
拡大を目指す。ファースト  
エスコは、建設費の安い、  
出力三百五十ワットの燃  
料電池型燃料電池(CO<sub>2</sub>)  
二酸化炭素回収型(FC-  
シェン)の導入を促進す

で大量の減価償却が認め  
られた。  
セイコーエプソンは、  
CO<sub>2</sub>削減化が企業一  
切の重要な課題となっ  
てきた。  
ファーストエスコは、  
燃料電池を使った自家  
発電代行サービスを生  
産している。省エネが  
促進されている。

日本経済新聞 2002年12月28日

## 燃料電池を貸し出し

省エネ支援の CO<sub>2</sub>削減削減



省エネ支援サービスの  
ファーストエスコ(東京  
・中央、四国第三ビル)は、  
燃料電池を自家発電代行  
サービスにエプソンから受  
注した。ファーストエスコ  
は、設備設置し、エプソン  
に電力と蒸気を提供する。  
顧客企業に投資負担がな  
く、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排  
出削減と省エネが実現可  
能なサービスとして、受注  
拡大を目指す。ファースト  
エスコは、建設費の安い、  
出力三百五十ワットの燃  
料電池型燃料電池(CO<sub>2</sub>)  
二酸化炭素回収型(FC-  
シェン)の導入を促進す

省エネ支援サービスの  
ファーストエスコ(東京  
・中央、四国第三ビル)は、  
燃料電池を自家発電代行  
サービスにエプソンから受  
注した。ファーストエスコ  
は、設備設置し、エプソン  
に電力と蒸気を提供する。  
顧客企業に投資負担がな  
く、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排  
出削減と省エネが実現可  
能なサービスとして、受注  
拡大を目指す。ファースト  
エスコは、建設費の安い、  
出力三百五十ワットの燃  
料電池型燃料電池(CO<sub>2</sub>)  
二酸化炭素回収型(FC-  
シェン)の導入を促進す